



令和3年度 中津教育事務所指導指針



学校における新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

- 衛生管理の徹底
- 関係機関との連携
- 差別・いじめにならないための十分な配慮



子どもの力と意欲の向上に向けた「チームとしての学校」による組織的な取組の推進 ～「芯の通った学校組織」推進プラン第3ステージ中間年～

「育成を目指す資質・能力」の明確化

- 「育成を目指す資質・能力」が明確に示された学校の教育目標と重点目標の設定
 - ・重点目標の達成に近づく重点的取組等の妥当な根拠や理由が説明できる

教育課程の改善につながる検証・改善プロセスの質の向上

- 「検証・改善プロセス」(冊子p.41)に沿った効果的な検証・改善
 - ・年度を跨ぐ際の教育課程の修正及び学期毎の改善に基づく教育課程への反映

主任等の主体的な当事者意識の向上

- 主任等が主体的に当事者意識をもって役割と責任が「果たされている」
 - ・運営委員会で取組の提案、取組の進捗管理の指導助言等
 - ・校内対策委員会の定期的な開催と充実

家庭・地域の主体的な取組に向けた熟議の推進

- 当事者意識をもった「熟議」を実施
 - ・「学校支援部会(安全・環境等)」と「資質・能力達成部会(学習サポート・GT等)」等のチームが組織され、「4点セット」等の取組内容を創造的・建設的に熟議

授業改善の徹底

- 主体的・対話的で深い学びの実現とカリキュラム・マネジメントによる教育課程の工夫
 - ・単元配列表の活用・共有、生活・社会との関連を意識
 - ・「育成を目指す資質・能力の柱」がバランスよく実現される単元全体のデザイン(内容、時間、場面等)構想力の向上
- 中学校における英語指導力向上
 - ・生徒自らが主体的に互いの考えや気持ちを英語で伝え合う言語活動を展開する授業改善(時間配分・評価場面の設定)
- 「教科部会」や「タテ持ち」による教科指導力の向上(中)
 - ・主任等が連携した教科部会の計画的実施(日課表への位置付けや近隣学校との合同開催)
- 学級担任間の交換授業等による教科指導力の向上(小)
 - ・教科の専門性に基いた指導方法の工夫改善による授業の質向上を図るため、高学年学級担任の交換授業等を推進

体力向上の推進と健康課題への対応

- 体力向上プランに基づく短期検証・改善の確立と「一校一実践」等の取組充実
 - ・体力向上に係る検証・改善サイクルの確立と「一校一実践」の取組を学校全体で組織的に推進
- 運動の楽しさを味わわせる授業づくり
 - ・「新大分スタンダード」に基づいた「分かる」「できる」「楽しい」授業づくり
 - ・体育専科教員、体育推進教員による優れた実践を他校へ拡大推進
- 健康課題への対応とむし歯予防対策の徹底
 - ・規則正しい生活習慣の確立、バランスのとれた食事等の指導
 - ・歯磨き指導、食に関する指導、フッ化物の活用によるむし歯予防及び生活改善指導の学校保健計画への位置付け
 - ・感染症対策(手洗い・咳エチケット・換気)の徹底

いじめ・不登校対策等の推進

- 組織的ないじめ・不登校対策等
 - ・短時間で継続的に行う「人間関係づくりプログラム」等を活用した「居場所」や「絆」を意識した学級づくり
 - ・教育相談コーディネーターを中心とした専門スタッフ(SC、SSW等)が参加する定期的な校内対策委員会の開催
 - ・教育支援センターやフリースクール、「不登校を考える親の会」等との連携強化
 - ・新型コロナウイルス感染症に感染した児童生徒等が差別・偏見・いじめ等の対象にならないための十分な配慮

特別支援教育の充実

- ・通常学級における「個別の指導計画」の作成・活用・改善及び年度・校種を跨ぐ引継を推進
- ・特別支援教育コーディネーターを中心とした全教職員による組織的な取組及び「個別の指導計画」推進教員の活用促進

学校における働き方改革の推進

- ・時間管理の視点と「チームとしての学校」の機能強化の視点で改革を進め、子どもと向き合う時間を確保【1改善運動】

中津教育事務所と各市教育局との連携強化

- ベストミックス(連携・分担)による学校への指導・支援の充実
 - ・各市教育局に「学校マネジメント担当」を設置し、指導・支援体制の質の向上
 - ・各市指導主事等と「指導主事連携会議」を開催、アクションプラン加配教員への指導・支援
 - ・児童生徒や教職員に新型コロナウイルス感染症の感染が確認された場合の連携した迅速かつ的確な対応